

平成26年度 主要事業実績概要〔ダイジェスト版〕

公益社団法人 佐賀県畜産協会

区分	事業名	補助元	事業概要	事業費
公益目的事業1	① 肉用子牛生産者補給金制度 肉用牛繁殖経営支援事業	佐賀県 農畜産業振興機構 地方競馬全国協会	肉用子牛生産者の経営安定を図るため、肉用子牛価格の低落時に交付する肉用子牛生産者補給金の交付財源となる生産者積立金の造成を行い、適正かつ円滑に事業実施を図るため推進会議及び現地指導を実施した。 なお、四半期において平均売買価格が保証基準価格を下回らなかったため補給金の交付はなかった。 ・基金造成状況(26/1-26/12)：16,821,400円 (黒毛和種7,435頭・その他肉専用種1頭・交雑種88頭)	28,704千円
	② 肉用牛肥育経営安定特別対策事業	佐賀県 農畜産業振興機構 地方競馬全国協会	肥育牛の枝肉価格が低下する等により、肥育牛1頭当たりの平均粗収益が平均生産費を下回った場合、その差額の8割を補填金として交付するとともに、交付財源となる生産者積立金の造成を行い、適正かつ円滑に事業実施を図るため推進会議及び現地指導を実施した。 ・基金造成状況(26/2-27/1)：1,832,800,000円 (肉専用種24,295頭・交雑種516頭・乳用種261頭) ・補填金交付状況(26/2-27/1)：229,257,000円 (肉専用種9,834頭・交雑種547頭・乳用種300頭) (畜種別補填金：肉専用種19,061円/頭・交雑種46,585円/頭・乳用種54,411円/頭)	1,842,553千円
公益目的事業2	① 畜産経営技術高度化推進事業	佐賀県 地方競馬全国協会	生産性・収益性の高い畜産経営の実現と経営の安定を図るため、専門家支援チームにより経営診断を実施し、畜産農家の経営内容を分析し、改善のための支援・指導を行ない、経営並びに生産技術の改善を図った。 また、事後指導において、改善状況の確認及び新たな課題に対する助言指導を実施した。 ・経営診断指導：55戸(肉用牛49戸・酪農5戸・養豚1戸)	3,195千円
	② 畜産特別資金等推進指導事業	中央畜産会 地方競馬全国協会	畜産経営の再建を図るため、畜産特別資金借入農家や希望農家に対して、経営及び生産技術の改善に向けた経営診断による濃密的な支援指導を行うとともに、融資機関である農協との連携強化により効率的な畜産経営の改善に努めた。 ・経営改善計画の見直し指導：33戸 ・経営改善濃密指導：10戸(肉用牛) ・重点農家指導：2戸(肉用牛)	4,551千円
公益目的事業3	① 肉用牛経営安定対策補完事業	農畜産業振興機構 地方競馬全国協会	肉用牛生産基盤の強化を図るため、中核的担い手による優良な繁殖雌牛の増頭及び地域の改良に必要な優良繁殖雌牛の導入に対し、奨励金を交付して、優良繁殖雌牛の増頭や地域の改良基盤の維持・拡大の取組みを支援した。 ・増頭奨励金交付実績：4,840,000円(16戸：52頭) ・導入奨励金交付実績：2,640,000円(34戸：58頭)	10,392千円
	② 家畜生産農場清浄化支援対策事業 疾病予防事業	農林水産省 地方競馬全国協会 県畜産協会	家畜生産農場での疾病の発生予防により畜産農家の経営の安定を図るため、清浄化が困難な慢性疾病に係る検査やとう汰の実施、家畜伝染病予防法に基づく農場の飼養衛生管理対策の推進及び家畜伝染性疾病の発生予防・流行防止の支援のために組織的な予防注射の実施等を行った。 ・疾病清浄化支援対策 ヨーネ病：助成対象なし ・農場飼養衛生管理強化対策 指導農場：62農場(牛59農場、鶏3農場) ・疾病発生・流行防止支援対策 ワクチン接種実績：牛20,613頭・豚6,270頭・鶏566千羽	31,105千円
	③ 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業	農林水産省 地方競馬全国協会	牛海綿状脳症(BSE)検査を円滑に実施し、国内での再発生を防止するため、県内で死亡した24ヶ月齢以上の牛の適正な処理・輸送に対し、経費の一部を補助金として交付した。 ・助成状況：処理545頭・輸送269頭	6,403千円
	④ 家畜防疫互助基金支援事業	農畜産業振興機構 地方競馬全国協会 中央畜産会	口蹄疫等の海外悪性伝染病が発生した場合に畜産経営への影響を緩和するため、生産者自ら積立を行い、発生時の損失を互助補償する事業について加入を促進した。 ・契約戸数(頭数)：牛516戸(55,657頭)・豚34戸(61,777頭) ・生産者積立金：牛11,261,380円・豚3,534,865円	1,012千円